

オレンジクートカフェ

問 社会福祉協議会 ☎62-4700、長寿課 ☎56-0639

HPを見る 記事ID 12150

市内にある認知症カフェに、認知症の人もそうでない人も気軽に参加できるよう、新たに「オレンジクートカフェ」として、オレンジクートのロゴマークを作りました！



オレンジクートカフェ(認知症カフェ)は、認知症の心配のある人やその家族、また認知症に関心のある地域の人や認知症をよく知る専門職が気軽に集い、お茶や交流を楽しみながら、相談もできる場です。悩んでまではないけれど、何かしら話したい思いがある、そんな人の参加も歓迎します。

◆長久手の「喫茶オレンジ」

時 1月18日(土) 14:00~16:00

場 福祉の家1階 ボランティアプラザ活動室1

¥ 100円(飲み物、お菓子付き)

他 開催時間中は入退室自由です。

問 社会福祉協議会 ☎62-4700

◆きららの里

時 1月25日(土) 11:00~15:30

場 きららの里(岩作中根57-1)

¥ 500円(昼食代込み)、250円(お茶代のみ)

申 昼食希望者は前日までに下記連絡先に電話で申込

問 きららの里(山本 ☎090-1230-4684)

◆らくカフェ

時 1月15日(水) 18:00~20:00

場 小規模多機能居宅介護 楽家晴(草掛1-1)

¥ 500円(食事付き)

申 食事希望者は前日までに下記連絡先に電話で申込

問 楽家晴 ☎64-3860

◆なないろカフェバンバン

時 1月24日(金) 13:00~15:00

場 なないろカフェバンバン(城屋敷114)

¥ 食事500円、飲物300円

問 なないろカフェバンバン ☎57-7604



NEWS119 尾三消防

問 尾三消防組合 ☎0561-38-0119

豊明市・日進市・みよし市・長久手市・東郷町を管轄する尾三消防組合からのお知らせです。

【住宅用火災警報器】

■設置しましょう

2015年から2017年までの3年間における全国の住宅火災のうち失火を原因とする火災について、住宅用火災警報器の効果进行分析した総務省消防庁の資料によると、住宅用火災警報器を設置している場合は、設置していない場合に比べ、死者の発生割合で4割減、焼損床面積と損害額ではおおむね半減しています。このことから住宅用火災警報器を設置することで、火災の際の死亡リスクや財産の損失拡大リスクを大幅に減少させることができます。このことから、まだ、設置されていない人は、命や財産を守るためにも住宅用火災警報器を設置しましょう。



■定期的に点検を行いましょう

住宅用火災警報器は、一般的に電池で動いています。火災を感知するため常に作動しており、その本体と電池の寿命の目安はおおむね10年です。住宅用火災警報器が適切に機能するためには日頃の維持管理が重要です。「いざ」というときに作動するように定期的に点検しましょう。感知器の紐を引く、もしくは、ボタンを押すことで点検ができます。鳴動しない場合は電池切れの可能性がありますので、感知器本体の交換をおすすめします。

